

2020年11月11日

日本工学アカデミー会員各位

(公社)日本工学アカデミー  
政策共創推進委員会  
委員長 永野 博

## 第1回政治家と科学者の対話の会の開催について(お知らせ)

話題:EAJ「新型コロナウイルス後の科学技術イノベーションの在り方」プロジェクトの検討状況

拝啓 新型コロナウイルス感染症の終息が見えないまま、年末が近づき、皆様には大変な時を過ごされていることと存じます。

日本工学アカデミー(EAJ)は、6月25日に「立法府とアカデミアの知的情報共有に関する調査・試行研究プロジェクト」の一環として、衆議院の伊佐進一議員と大野敬太郎議員をパネリストに招き、「政治家と研究者を混ぜると、何が起ころか?」(国会議員とアカデミアの関係構築)と題するワークショップを衆議院議員会館で開催しました。「民主主義国家では科学技術と社会の関係にかかわる知見を国会議員が、個別の専門家だけからではなく、中立的な組織と交流しつつ入手するシステムが成立し、得られた選択肢を政策立案過程で活用している。わが国でも中長期的にこのようなシステムを作っていく必要があるのではないか」という問題提起の下、角南篤笹川平和財団理事長をモデレーターとして活発な議論となり、この集まりを政治と科学の対話を進めるキックオフにして欲しいとの期待で締めくくられました。

そこで、EAJは7月に常設の政策共創推進委員会を設置し、国会議員や国会事務局などの立法側と科学の側との交流を着実に進めていく体制を強化しました。まず、キックオフを受けての第1回として、下記の会を企画しました。今後、年に数回程度のペースで開催できるようにしていく予定です。

会の趣旨は、政治の側と科学の側が対話を通じて双方向的に理解を深め、学びあう場としていくことにあります。実践を通じて、お互いができることできないことを知り、良好な関係を築いていきたいと思っております。

なお、セキュリティの観点から、事前にご返事をいただき議員会館への登録をしておきませんと入場することができません。またコロナ対応及びメディアが入る関係で参加者数が定員より少なくなる場合には先着順の受付とさせていただきますので、これらの点、ご留意いただければ幸いです。

敬具

## 記

日 時: 2020年12月9日(水) 午前10時~11時

場 所: 衆議院第一議員会館 国際会議室(1F) 定員104名

対 話: 話題提供は標記プロジェクト共同議長 原山優子 EAJ 副会長により、プロジェクトで得られた知見の整理と医工連携の立場からの提言の方向性についての紹介(15分)。

その後、5人程度の国会議員の方々と EAJ 会員との対話を時間の許す限り行います(30分程度)。

終了時に、参加者が名刺交換等の交流もできるようにする予定です。

参加予定: 伊佐進一、大野敬太郎衆議院議員他、日本工学アカデミー会員その他

問合せ先: 日本工学アカデミー事務局

TEL 03-6811-0586, E-mail: [academy@ej.or.jp](mailto:academy@ej.or.jp)

お申込み: 下記申し込みフォームよりお申込みください。

<https://business.form-mailer.jp/fms/3c292ae4133243>



[お申込みフォーム](#)

以上